

# 中東のと田舎だったドバイが世界中のセレブから注目されるまでの仕組みの作り方は?



写真はドバイで、ここが中心部は大都市として発展している

ARAB流  
ドバイ式・お金が集まる仕組み

自然資源がない日本人こそ「ドバイ」流を学べ!

## ドバイにお金が集まる仕組みを教えます

たった20年前まで原油も産出されず、中東の特色のない片田舎だったドバイ。いったいこの20年間でどんな仕組みを作って、世界中から注目される街へと飛躍させていったのだろうか?

街を見渡すと5つ星ホテルが乱立し、ビル・ゲイツをはじめ世界各国のセレブたちが足繁く訪れるリゾート地。それがドバイだ。いまや夢の国とも称されるこの地も、ほんの20数年前までは、中東の砂漠地帯だったとは誰も信じないかも知れません。いかにしてドバイは資金を集め、発展を遂げた

のでしよう。現地でコンサルタン卜を社を経営する福田一郎さんに聞いてみました。

### 天然資源の枯渇したドバイの大逆転発想

「石油などの天然資源に恵まれませんでしたが、しかしそこであきらめるのではなく、金融政策や観光

## 1980年代

### 石油が出ないという切実な状況

石油が産出できないため、経済力者たちは世界的企業や投資家たちに注目を集める街を作りたいことを決意。世界中からお金が集まる都市計画を進めた

## ドバイ発展に向けた三段階

### 脱石油化をめざし国際企業の誘致に取り組む

天然資源の少ないドバイは経済特区「ジュベイル・フリーゾーン」を作り、国際市場への飛躍を図ろうとする

#### ① 国際企業の誘致



昔から貿易が盛況だったという土地柄を活かし、ハブ(車輪)としての機能を充実させる

中東のハブという立地条件を最大限に活かす

#### ② 中東初の経済特区をつくる



進出してきた海外企業が安心して業務するために税制を政府がすべて免除する仕組みを作る

タックスフリーという環境を提供する

#### ③ 世界最大の人工港をつくり、物流システムを確立



巨大な世界市場に対応できるように大規模な人工港を作り、物流システムを充実させる

海外の企業がビジネスをしやすいようにインフラを整備

## 第一段階

### 世界中の観光客を取り込む

ビジネスのフリーゾーンを作ったが、実際は市場が小さく大成功までは至らなかった。そこで次に世界中から客を集めるため、観光開発に取り組む

#### 観光開発に力を注ぐ

奇抜な外観デザイン、全室スイートルームクラスの豪華な客室などが売り物の7つ星ホテル「バージュ・アル・アラブ」を誘致。これにより世界中から注目を集める



「バージュ・アル・アラブ」は、まさに人気

話題のホテルを誘致して注目を集める

## 第二段階

### 世界中から資金を集める

ビジネスサイド、レジャーサイドで成果をあげたドバイは、いよいよ投資資金を集める戦略に打って出る

#### “世界一”にこだわり都市開発をする

「世界一」を売りにして建物やプロジェクトを行なうことで、世界的な企業や投資家たちの注目を集め、付加価値がつき、資金が集まる



世界をかたどった人工島「ザ・ワールド」

巨大プロジェクトは世界中から資金を集めるきっかけになる

## 第三段階

事業などに積極的に取り組み、現在の繁栄を呼んだのです」  
脱石油化を打ち出した結果、冒頭の国際的リゾート地としての成功を収める。そんなアラブ人の優れたビジネス感覚とは……  
「日本の投資家たちが好むレパレラジの低いF&Aやデイトレとは対極に、ドバイの企業の投資スタイルは意外にも堅実。目先の利益を

求めずに、長期的な視野をもって投資をしています。自分の身の丈を知り、余裕を持ち投資をする姿勢を日本人も学ぶべきですね」  
全米のみならず日本経済にも多大な影響を与えたサブプライム問題も福田さん曰く、ほとんど影響がなかったそう。そんな堅実で賢いマネー感覚が現在のドバイの成功に繋がっている。



福田一郎さん  
(MIRAJ Group 会長兼CEO)  
ドイツでコンサルタン卜として活躍後、05年ドバイで初の日本コンサルタン卜会社を設立